生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	CD19 陽性多発性骨髄腫の臨床像の検討 Clinical features of CD19 positive multiple myeloma		
1.研究の目的と方法	新規薬剤にて治療を行なった多発性骨髄腫における、CD19*が陽性となる多発性骨髄腫の特徴について、検討することを目的とします。CD19が陽性の多発性骨髄腫患者さんとCD19が陰性の多発性骨髄腫患者さんを、それぞれ予後や特徴を比較して、両者の違いも明らかとします。 ＊多発性骨髄腫は CD19 という蛋白が通常陰性ですが、一部陽性のものが存在しその予後は分かっていません。今回フローサイトメトリーという蛋白解析方法を用いて CD19 を解析します。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2028 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	多発性骨髄腫の患者さんで、2015 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日の間に附属病院、第三病院、柏病院にて診断してボルテゾミブ、レナリドミドのいずれかを含む初期治療を実施された 20 歳以上の方。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、年齢、検査結果（血液検査、骨髄検査)、治療法、治療効果	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　内科講座　腫瘍・血液内科
		氏名	鈴木一史
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2023 年 4 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　内科学講座　腫瘍・血液内科 研究責任者：講師　鈴木　一史（すずき　かずひと） 機関名：東京慈恵会医科大学　内科学講座　腫瘍・血液内科 研究責任者：講師　鈴木　一史（すずき　かずひと） 窓口担当者（附属病院）：講師　　鈴木　一史（すずき　かずひと） （第三病院）：助教　　郡司　匡弘（ぐんじ　ただひろ） （柏病院）：助教　　福島　僚子（ふくしま　りょうこ） 電話番号：・本院　03-5400-1272（内線 3251）・第三病院 03-3480-1151(内線 3135) ・柏病院 0471-64-1111（内線 2373） 対応時間：平日 09：00　～　16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。